



トシボ鮪漁場調査を兼ね 磐城丸冷害調査に出港

來月一杯を一千連沖合まで

鮪漁場調査第二航路を終て定になつてをり目下これら
去る十八日歸港した本縣指の準備に忙殺されてゐる
導船磐城丸は來る八月二日
より東北冷害調査の爲め一
千連沖合迄遼東、北海道、
海軍水路部、中央水産試験場平市番匠町平驛操車係瑞光
揚等と聯繫をとりつゝ出港男長光治(四)ちやんは二平署管内の古物商を打つて
する、調査は約一ヶ月を要し十二月一日午後一時頃母ッルさ一九とする古物業者の廢品
し九月一日頃歸港の豫定にに運れられて夏井川平神 回収懇談會平支部の結成式
あるが同時にトシボ鮪漁場附近で水深中深瀬にはまは二十二日午前十時から平
も精査して夏職を終へる豫て溺死した

泉驛六月の到着貨物 昨年同期より四割増

八割迄は水素工業の建築材料

小名濱町陸の玄關口 泉減到着一、六三六トン増で
驛六月中の貨物發着は 收入は三、〇九二回を減じ
發送九二七トン到着三、
八三七トン收入五、六四
六四
で前年同月の
發送一、六四六トン到着
二、一九九トン收入八、
七三八回
に比べると發送七一九トン
(昭和十一年六月)の泉驛

小名濱少年赤十字團 炎天下に勤勞奉仕

けふ岸壁復舊に八百餘人

小名濱小学校尋常五年以上つてゐるが築港破壊は縣に
高等二年迄の赤十字團員八移管されて何等の復舊の見
百餘人は炎天下の今二二三込み立たる今日少年赤十
日先生の指揮下に過般の時字團の手に復舊する事は大
化に大破した築港岸壁の復元の奉仕団体も撞着する見
舊に奉仕し二十六日には第二回行爲として感謝され
二回の奉仕をすることになつてゐる

小名濱庶務課長解職 後任は丹野寛平氏か

黒澤氏は三月來辭表提出中

小名濱町役場庶務課長黒澤丹野寛平氏の呼聲が最も高
島雄氏は去る三月中辭職願く次で村上真太郎氏長瀬國
を提出してゐたが七月二十三郎氏なども話題の人であ
三、菊地求、長谷川義雄 一日附解職の辭令があつた。起債方面は齋藤嘉藤氏
小山真吉、渡邊貞吉、鈴木 黒澤氏は庶務の外重要な
木喜作、瀧田明(以上平) 兼務を掌握してゐた爲め氏
菅原勇之助、櫻井繁雄、の辭職により役場内の職場
柳沼多作(以上湯本)武藤に廣汎なる移動が生ずべく
己三郎、橋本源五郎、岩 庶務課長としての後任には既報二十一日正午頃小名濱

クスリ 資生堂

小名濱町 電話一四七

ピストル 納

松の中一力食堂

訓盲院生徒 按摩献金

警城訓盲院では時局に鑑み今年も來る二十五日から來

銅鐵金物一切

警城セメント特約代理店 三井生命保險平代理店

釜屋商店

平市五丁目 電話九九番

開院

小名濱町沖見町一ノ七 (辨天橋町一直接の海岸邊)

内科、小兒科
花柳病科 西山醫院
院長 醫學士 西山 重
◎高田義一郎博士出診日
毎月第三、土日の両日
八月のみは第二土日の兩日に變更

前澤醫院

院長 醫學士 前澤 正
江名町折戸字岸浦
電話 一三三

苦悶の様子

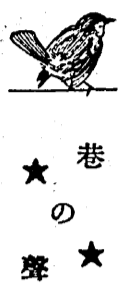
目撃者現る
行方不明となつた當日同君
は悲しみ休職中同僚十一名
が海岸でアミガ簍をしてゐる

逆境に轉々

渡はれた佐藤君

逆境に轉々

渡はれた佐藤君



★ 巷の★
過信は禁物、先づ七分

日本水素工業職工が二十一
日海水浴中波に流はれて行
方不明となり未だに判明し
ない、御氣の毒だが不用意
と云ふの外あるまい、男盛
りの三十を波に流はれて死
路を急ぐ、何と云ふ勿体な
い事であらう、必らず本人
も死場所を誤つた過越こ
したであらう、自信があつ
ても七分目を起へては危険
である、ましてや過信は敵
である、今や海水浴の最好
期である、無謀なる勇氣は
小勇である、生命を捨て、
浮場所を選ばねばならぬ
國家非常時の折柄その轍を
踏まぬ用心が肝要である、
溺死者の靈に對しても先鞭
を踏まぬ用意が必要であら
う、南無阿彌陀佛——
小名濱電話交換手に特
に一言する
娘盛りの若い身で職場につ
き恋着も厭はず精勵する努
力に對しては電話需要家と
して何人も多としてゐる處
である
然るに交換手の内に不親切
を殊更にしめ要家の前に曝
け出し、職者のヒンシクを
買ふ不心得の娘のあること

を遺憾とする
その一例を挙げれば二十二
日勤務番の交換手である、
交換手のアクトセントが悪
く何回聴直しても聴取れない
じ要者が自分が悪いのかと
人を換へて聴取らうとすれ
ば後は何回呼んでも出て來
ない、その口調が娘らしい
純の處などは樂にしたいも
なく悪垂女その儘の言辭で
ある、目前に居れば一喝し
たい程の不親切、あれでは
電話に馴れないじゆ要家は
電話に出ることを怖をなす
は必定である、甚しきに至
つては電話を了して幾通話
すかと何回呼んでも返事
一つしない程のスレツカラ
振りである、それで世間
からほめられようか御縁に
行くにしても電話交換手は
不親切なものと定評された
ら眞面目な朋輩に迄累を及
すではないか、吾人じゆ要
家は少し位計とつても親切
を要望してゐる、電話口に
出て不愉快を感ずる程嫌な
ことはない、職場にあるも
のは月給を貰ふ爲めに働く
丈では駄目だ職場にある
ことは大衆の爲めに良き奉
仕者でなければならぬ、何
故生娘の心持で親切にじゆ
要家に當らぬものか客に不
親切にしてよこんである
は病氣だからといとして大
然るに交換手の内に不親切
を殊更にしめ要家の前に曝
け出し、職者のヒンシクを
買ふ不心得の娘のあること

初夏の
一日の清遊には……
小瀧は招く
どうぞ小瀧鑛泉へ！
猿の子が生まれました
とても可愛いです
鐵道指定旅館
割烹 小瀧鑛泉
電話小名濱一〇三

爽快なる気分で……
楚々たるサーブスで、
是非一杯……
カフエー末廣へ
小名濱下横町

呉服類は……
樋口呉服店
小名濱町中島通り

船舶陸機關
製作修繕
丸八鐵工場
小名濱町築港入口
電話一七五番

北川外科
内臓外科
花柳病科
皮膚病科
泌尿器科
レントゲン科
平市新川町(電話四六四番)
診察晝夜
入院隨時
血液検査毎日
醫學博士 北川芳夫
技師 三浦常保

耳鼻咽喉科専門
レントゲン科
高柳醫院
醫學博士 高柳博明
平市驛前(電話三三三〇)

齒科一般 口腔外科
鈴木齒科醫院
院長 鈴木正
小名濱町中町

調味料として美味滋養に富む
花鱈節製造販賣元
高木嘉一郎商店
小名濱町定西 電話二〇八番
原料糞干買仲介

皇恩會
小松洋服店
平市穂才小路十二
小松正治

内科・花柳病科
外科・小兒科
會田醫院
院長 會田亮
小名濱町上横町

銘酒「清世界」吟醸
清水屋本店
小名濱町中島通り
電話六番

小名濱唯一の海水浴旅館
涼風肌に滲み夏を忘る
割烹 吉田屋旅館
小名濱海岸
電話十四番

内科・外科(整形外科)
花柳病科・皮膚科
石井醫院
小名濱町仲町
電話十八番